

様式3. 資金計画書(2019.7.18版)

様式3-1: 調達の内訳

申請事業名： 北海道未来社会システム創造事業

申請団体名： 一般社団法人 北海道総合研究調査会(HIT)

1. 事業費の調達

	2019年度*	2020年度*	2021年度	2022年度	合計（円）
A. 助成金申請額	8,319,690	33,326,050	33,226,050	19,978,360	94,850,150
B. 自己資金・民間資金	0	0	0	6,120,000	6,120,000
合計（A+B）	8,319,690	33,326,050	33,226,050	26,098,360	100,970,150
補助率（A/（A+B）%）	100.0%	100.0%	100.0%	76.6%	93.9%

* 2019 年度に行う資金分配団体への 助成金の支払いについて、2020 年度分を含めて行います。

特例申請の有無 特例を希望される場合には、事業年度毎に希望する比率と理由及び根拠となる資料を別添資料としてお付けください。	希望する
--	------

2. 別枠C. プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計（円）
プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費	1,958,480	7,837,240	7,837,240	5,870,400	23,503,360

3. 別枠D. 評価関連経費

	%	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計（円）
資金分配団体用	5.0%	409,440	1,669,028	1,666,028	998,560	4,743,056
実行団体用	5.0%	348,533	1,420,751	1,418,197	850,019	4,037,500
合計		757,973	3,089,779	3,084,225	1,848,579	8,780,556

4. 助成金の合計

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計（円）
合計（A+C+D）	11,036,143	44,253,069	44,147,515	27,697,339	127,134,066

注1) 様式3への記載方法は、「積算の手引き」に従って記述してください。

注2) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

様式3. 資金計画書

様式3-2:自己資金・民間資金（様式3-1のB)の明細

事業費の調達に占める自己資金又は民間資金について、その内訳を記載ください。

資金の種類		金額（円）	調達確度 （A:確定済、B:内諾 済、C:調整中、D:計画 段階）	備考 （調達時期等）
2019年度小計		0		
2020年度小計		0		
2021年度小計		0		
2022年度小計		6,120,000		
銀行借入等		5,202,000	D	
銀行借入等		918,000	D	
合計		6,120,000		

注1）黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

注2）行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。

様式3. 資金計画書

様式3-3:事業費（様式3-1の A+B)の明細

(1) 事業費の支出明細

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計（円）
A. 助成金申請額	実行団体への助成等に充当される費用	7,083,330	28,333,330	28,333,330	17,000,000	80,749,990
	管理的経費	1,236,360	4,992,720	4,892,720	2,978,360	14,100,160
	管理的経費の割合	14.9%	15.0%	14.7%	14.9%	14.9%
B. 自己資金・民間資金	実行団体への助成等に充当される費用	0	0	0	5,202,000	5,202,000
	管理的経費	0	0	0	918,000	918,000
	管理的経費の割合	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	15.0%	15.0%
ERROR表示が出る場合は、助成金申請額に占める管理的経費が15%を超えていますので、管理的経費を見直してください。						

(2) 実行団体への助成等に充当される費用の年度別概算

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計（円）
実行団体への助成等に充当される費用	7,083,330	28,333,330	28,333,330	22,202,000	85,951,990
事業費に占める割合	85.1%	85.0%	85.3%	85.1%	85.1%

注1）黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

様式3. 資金計画書

様式3-4: 管理的経費の明細

(1) 管理的経費の年度別概算

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計 (円)
管理的経費	1,236,360	4,992,720	4,892,720	3,896,360	15,018,160

(2)管理的経費の内訳

科目	金額	算出根拠 (計算式によりがたい場合は適宜自由記述にしてください)										按分根拠
		項目	単価(円)	x	値	単位	x	値	単位	=	小計	
人件費	108,360	人件費1 (理事長)	1,204,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	108,360	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	99,900	人件費2 (理事)	1,110,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	99,900	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	99,900	人件費3 (管理 事務局長)	1,110,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	99,900	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	99,600	人件費4 (管理 主任研究員)	830,000	X	3	ヶ月	X	0.04	按分	=	99,600	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	82,080	人件費5 (管理 研究員)	684,000	X	3	ヶ月	X	0.04	按分	=	82,080	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	84,600	人件費6 (部長)	940,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	84,600	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	74,700	人件費7 (主任研究員)	830,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	74,700	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	41,040	人件費8 (研究員A)	684,000	X	3	ヶ月	X	0.02	按分	=	41,040	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	50,400	人件費9 (研究員B)	560,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	50,400	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	41,580	人件費10 (研究補助員C)	462,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	41,580	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
光熱水道費	13,500	管理経費	150,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	13,500	電気代、水道代
賃借料	155,700	事務所家賃 (共益費込み)	1,730,000	X	3	ヶ月	X	0.03	按分	=	155,700	
広告宣伝費	100,000	広報PR代	100,000	X				1	回	=	100,000	
会議費	50,000	公募説明会 (札幌)	50,000	X				1	回	=	50,000	
委託費	135,000	運営協議会 (サボセンG)	15,000	X	3	日/月	X	3	月	=	135,000	
2019年度小計	1,236,360											
人件費	433,440	人件費1 (理事長)	1,204,000	X	12	ヶ月	X	0.03	按分	=	433,440	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	399,600	人件費2 (理事)	1,110,000	X	12	ヶ月	X	0.03	按分	=	399,600	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	399,600	人件費3 (管理 事務局長)	1,110,000	X	12	ヶ月	X	0.03	按分	=	399,600	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	398,400	人件費4 (管理 主任研究員)	830,000	X	12	ヶ月	X	0.04	按分	=	398,400	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	328,320	人件費5 (管理 研究員)	684,000	X	12	ヶ月	X	0.04	按分	=	328,320	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	338,400	人件費6 (部長)	940,000	X	12	ヶ月	X	0.03	按分	=	338,400	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	298,800	人件費7 (主任研究員)	830,000	X	12	ヶ月	X	0.03	按分	=	298,800	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	164,160	人件費8 (研究員A)	684,000	X	12	ヶ月	X	0.02	按分	=	164,160	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	201,600	人件費9 (研究員B)	560,000	X	12	ヶ月	X	0.03	按分	=	201,600	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による
人件費	166,320	人件費10 (研究補助員)	462,000	X	12	ヶ月	X	0.03	按分	=	166,320	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単価による

		C)									
光熱水道費	54,000	管理経費	150,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	54,000	電気代、水道代	
賃借料	622,800	事務所家賃 (共益費込み)	1,730,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	622,800		
諸謝金	100,000	謝金 (運営委員会)	10,000	X	5 人	X	2 回	=	100,000	半期に1回、3年で計6回の開催(2020年度から開催)	
諸謝金	100,000	謝金 (選定委員会)	10,000	X	5 人	X	2 回	=	100,000	2020年に2回開催	
印刷製本費	50,000	印刷製本費	1,000	X	50 部	X	1 回	=	50,000		
旅費交通費	42,800	道内交通費① (調査等)	21,400	X	2 名	X	1 回	=	42,800	①札幌→帯広→釧路→札幌(1泊2日)JR指定席 年1回、計2名(主任研究員、研究員)	
旅費交通費	113,480	道内交通費② (調査等)	56,740	X	2 名	X	1 回	=	113,480	②札幌⇄北見(1泊2日)飛行機(千歳-女満別)、JR、 バス利用 年1回、計2名(主任研究員、研究員)	
旅費交通費	10,160	道内交通費③ (調査等)	5,080	X	2 名	X	1 回	=	10,160	③札幌⇄旭川(0泊1日)JR自由席 年1回、計2名(主任研究員、研究員)	
旅費交通費	84,200	道内交通費④ (調査等)	42,100	X	2 名	X	1 回	=	84,200	④札幌-函館(1泊2日) 飛行機(丘珠-函館)、地下鉄、バス利用 年1回、計2名(主任研究員、研究員)	
旅費交通費	14,000	日当 (調査等)	2,000	X	7 日	X	1 回	=	14,000	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・主任研究員	
旅費交通費	22,500	宿泊費 (調査等)	7,500	X	3 泊	X	1 回	=	22,500	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・主任研究員	
旅費交通費	12,600	日当 (調査等)	1,800	X	7 日	X	1 回	=	12,600	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究員	
旅費交通費	21,600	宿泊費 (調査等)	7,200	X	3 泊	X	1 回	=	21,600	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究員	
旅費交通費	131,640	調査等のための旅 費(交通費)	65,820	X	2 名	X	1 回	=	131,640	航空券(新千歳-羽田)+現地交通費	
旅費交通費	6,000	調査等のための旅 費(日当)	3,000	X	2 日	X	1 回	=	6,000	主任研究員	
旅費交通費	11,500	調査等のための旅 費(宿泊費)	11,500	X	1 泊	X	1 回	=	11,500	主任研究員	
旅費交通費	5,600	調査等のための旅 費(日当)	2,800	X	2 日	X	1 回	=	5,600	研究員	
旅費交通費	11,200	調査等のための旅 費(宿泊費)	11,200	X	1 泊	X	1 回	=	11,200	研究員	
委託費	450,000	運営協議会(サポ センG)	15,000	X	2.5 日/月	X	12 月	=	450,000		
2020年度小計	4,992,720										
人件費	433,440	人件費1 (理事長)	1,204,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	433,440	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	399,600	人件費2 (理事)	1,110,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	399,600	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	399,600	人件費3 (管理 事務局 長)	1,110,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	399,600	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	398,400	人件費4 (管理 主任研 究員)	830,000	X	12 ヶ月	X	0.04 按分	=	398,400	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	328,320	人件費5 (管理 研究 員)	684,000	X	12 ヶ月	X	0.04 按分	=	328,320	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	338,400	人件費6 (部長)	940,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	338,400	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	298,800	人件費7 (主任研究員)	830,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	298,800	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	164,160	人件費8 (研究員A)	684,000	X	12 ヶ月	X	0.02 按分	=	164,160	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	201,600	人件費9 (研究員B)	560,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	201,600	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	166,320	人件費10 (研究補助員)	462,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	166,320	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	

		C)									
光熱水道費	54,000	管理経費	150,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	54,000	電気代、水道代	
賃借料	622,800	事務所家賃 (共益費込み)	1,730,000	X	12 ヶ月	X	0.03 按分	=	622,800		
諸謝金	100,000	謝金 (運営委員会)	10,000	X	5 人	X	2 回	=	100,000	半期に1回、3年で計6回の開催(2020年度から開催)	
印刷製本費	50,000	印刷製本費	1,000	X	50 部	X	1 回	=	50,000	中間報告1回(2021年10月頃)、最終報告1回(2022年12月頃)	
旅費交通費	42,800	道内交通費① (調査等)	21,400	X	2 名	X	1 回	=	42,800	①札幌→帯広→釧路→札幌(1泊2日)JR指定席 年1回、計2名(主任研究員、研究員)	
旅費交通費	113,480	道内交通費② (調査等)	56,740	X	2 名	X	1 回	=	113,480	②札幌⇄北見(1泊2日)飛行機(千歳－女満別)、JR、 バス利用 年1回、計2名(主任研究員、研究員)	
旅費交通費	10,160	道内交通費③ (調査等)	5,080	X	2 名	X	1 回	=	10,160	③札幌⇄旭川(0泊1日)JR自由席 年1回、計2名(主任研究員、研究員)	
旅費交通費	84,200	道内交通費④ (調査等)	42,100	X	2 名	X	1 回	=	84,200	④札幌－函館(1泊2日) 飛行機(丘珠－函館)、地下鉄、バス利用 年1回、計2名(主任研究員、研究員)	
旅費交通費	14,000	日当 (調査等)	2,000	X	7 日	X	1 回	=	14,000	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・主任研究員	
旅費交通費	22,500	宿泊費 (調査等)	7,500	X	3 泊	X	1 回	=	22,500	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・主任研究員	
旅費交通費	12,600	日当 (調査等)	1,800	X	7 日	X	1 回	=	12,600	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究員	
旅費交通費	21,600	宿泊費 (調査等)	7,200	X	3 泊	X	1 回	=	21,600	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究員	
旅費交通費	131,640	調査等のための旅 費(交通費)	65,820	X	2 名	X	1 回	=	131,640	航空券(新千歳－羽田)＋現地交通費	
旅費交通費	6,000	調査等のための旅 費(日当)	3,000	X	2 日	X	1 回	=	6,000	主任研究員	
旅費交通費	11,500	調査等のための旅 費(宿泊費)	11,500	X	1 泊	X	1 回	=	11,500	主任研究員	
旅費交通費	5,600	調査等のための旅 費(日当)	2,800	X	2 日	X	1 回	=	5,600	研究員	
旅費交通費	11,200	調査等のための旅 費(宿泊費)	11,200	X	1 泊	X	1 回	=	11,200	研究員	
委託費	450,000	運営協議会(サボ センG)	15,000	X	2.5 日/月	X	12 月	=	450,000		
2021年度小計	4,892,720										
人件費	325,080	人件費1 (理事長)	1,204,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	325,080	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	299,700	人件費2 (理事)	1,110,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	299,700	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	299,700	人件費3 (管理 事務局 長)	1,110,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	299,700	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	298,800	人件費4 (管理 主任研 究員)	830,000	X	9 ヶ月	X	0.04 按分	=	298,800	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	246,240	人件費5 (管理 研究 員)	684,000	X	9 ヶ月	X	0.04 按分	=	246,240	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	253,800	人件費6 (部長)	940,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	253,800	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	224,100	人件費7 (主任研究員)	830,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	224,100	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	123,120	人件費8 (研究員A)	684,000	X	9 ヶ月	X	0.02 按分	=	123,120	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	151,200	人件費9 (研究員B)	560,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	151,200	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
人件費	124,740	人件費10 (研究補助員 C)	462,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	124,740	給与規定およびH31年度調査研究業務にかかる研究員単 価による	
光熱水道費	40,500	管理経費	150,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	40,500	電気代、水道代	

賃借料	467,100	事務所家賃 (共益費込み)	1,730,000	X	9 ヶ月	X	0.03 按分	=	467,100	
諸謝金	100,000	謝金 (運営委員会)	10,000	X	5 人	X	2 回	=	100,000	半期に1回、3年で計6回の開催(2020年度から開催)
印刷製本費	50,000	印刷製本費	1,000	X	50 部	X	1 回	=	50,000	中間報告1回(2021年10月頃)、最終報告1回(2022年12月頃)
旅費交通費	42,800	道内交通費① (調査等)	21,400	X	2 名	X	1 回	=	42,800	①札幌→帯広→釧路→札幌(1泊2日)JR指定席 年1回、計2名(主任研究員、研究員)
旅費交通費	113,480	道内交通費② (調査等)	56,740	X	2 名	X	1 回	=	113,480	②札幌⇄北見(1泊2日)飛行機(千歳-女満別)、JR、 バス利用 年1回、計2名(主任研究員、研究員)
旅費交通費	10,160	道内交通費③ (調査等)	5,080	X	2 名	X	1 回	=	10,160	③札幌⇄旭川(0泊1日)JR自由席 年1回、計2名(主任研究員、研究員)
旅費交通費	84,200	道内交通費④ (調査等)	42,100	X	2 名	X	1 回	=	84,200	④札幌-函館(1泊2日) 飛行機(丘珠-函館)、地下鉄、バス利用 年1回、計2名(主任研究員、研究員)
旅費交通費	14,000	日当 (調査等)	2,000	X	7 日	X	1 回	=	14,000	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・主任研究員
旅費交通費	22,500	宿泊費 (調査等)	7,500	X	3 泊	X	1 回	=	22,500	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・主任研究員
旅費交通費	12,600	日当 (調査等)	1,800	X	7 日	X	1 回	=	12,600	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究員
旅費交通費	21,600	宿泊費 (調査等)	7,200	X	3 泊	X	1 回	=	21,600	・年1回の道内出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究員
旅費交通費	131,640	調査等のための旅 費(交通費)	65,820	X	2 名	X	1 回	=	131,640	航空券(新千歳-羽田)+現地交通費
旅費交通費	6,000	調査等のための旅 費(日当)	3,000	X	2 日	X	1 回	=	6,000	主任研究員
旅費交通費	11,500	調査等のための旅 費(宿泊費)	11,500	X	1 泊	X	1 回	=	11,500	主任研究員
旅費交通費	5,600	調査等のための旅 費(日当)	2,800	X	2 日	X	1 回	=	5,600	研究員
旅費交通費	11,200	調査等のための旅 費(宿泊費)	11,200	X	1 泊	X	1 回	=	11,200	研究員
委託費	405,000	運営協議会(サポ センG)	15,000	X	3 日/月	X	9 月	=	405,000	
2022年度小計	3,896,360									
合計	15,018,160									

注1) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

注2) 行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。

注3) 使用する科目は申請団体の財務諸表で使用している経常費用科目をご使用下さい。

様式3. 資金計画書

様式3-5: C(様式3-1)の支出明細

(1) プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費の年度別概算

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計 (円)
プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費	1,958,480	7,837,240	7,837,240	5,870,400	23,503,360
うちプログラム・オフィサーの人件費	1,209,000	4,836,000	4,836,000	3,627,000	14,508,000
うちその他の活動費	749,480	3,001,240	3,001,240	2,243,400	8,995,360

(2) プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費の内訳

科目	金額	算出根拠（計算式によりがたい場合は適宜自由記述にしてください）										備考
		項目	単価(円)	x	値	単位	x	値	単位	=	小計	
人件費												
人件費	714,000	PO1（大中規模実行団体担当 運用・評価支援：HIT）	28,000	X	8.5	日/月	X	3	ヶ月	=	714,000	研究員B:28,000円/日×8.5日/月
人件費	495,000	PO2（小規模実行団体担当 運用・評価支援：サボセンG）	15,000	X	11	日/月	X	3	ヶ月	=	495,000	スタッフ:15,000円/日×11日/月
その他の活動費												
会議費	200,000	会場費（実行団体への説明 運用・評価に係るヒアリング・意見交換）	50,000	X	4	箇所	X	1	回	=	200,000	・ 半期に1回ずつ開催 ・ 全道4か所（札幌、旭川、函館、帯広） ・ 事前研修（実行団体向け）も同時実施
印刷製本費	30,000	資料印刷代	1,000	X	30	部	X	1	回	=	30,000	半期に1回ずつ開催
旅費交通費	3,000	札幌市内交通費（PO1,PO2合計）	1,000	X	1	回	X	3	月	=	3,000	公共交通機関（往復）、月1回
旅費交通費	42,800	道内交通費①（PO1,PO2合計）	21,400	X	2	名		1	回	=	42,800	①札幌→帯広→釧路→札幌（1泊2日）JR指定席 四半期に1回訪問
旅費交通費	86,680	道内交通費②（PO1,PO2合計）	43,340	X	2	名		1	回	=	86,680	②札幌⇄北見（1泊2日）飛行機（千歳－女満別）、JR、バス利用 四半期に1回訪問
旅費交通費	10,160	道内交通費③（PO1,PO2合計）	5,080	X	2	名		1	回	=	10,160	③札幌⇄旭川（0泊1日）JR自由席 四半期に1回訪問
旅費交通費	84,200	道内交通費④（PO1,PO2合計）	42,100	X	2	名		1	回	=	84,200	④札幌－函館（1泊2日）飛行機（丘珠－函館）、地下鉄、バス利用 四半期に1回訪問
旅費交通費	25,200	日当（PO1,PO2合計）	1,800	X	7	日	X	2	回（2名分）	=	25,200	・ 四半期に1回訪問 ・ 3泊7日（帯広/釧路、北見、函館各1泊） ・ 研究職
旅費交通費	43,200	宿泊費（PO1,PO2合計）	7,200	X	3	泊	X	2	回（2名分）	=	43,200	・ 四半期に1回訪問 ・ 3泊7日（帯広/釧路、北見、函館各1泊） ・ 研究職
教育研修費	11,000	専門書の購入・入手	11,000	X	1	分野	X	1	冊	=	11,000	専門書籍
旅費交通費	80,640	JANPIAセミナー受講のための旅費（交通費、PO1）	40,320	X				2	回	=	80,640	・ 2019年度は2回、2020年度以降は年4回出席 ・ 航空券（新千歳－羽田）＋現地交通費
旅費交通費	28,000	JANPIAセミナー受講のための旅費（日当、PO1）	2,800	X	5	日	X	2	回	=	28,000	研究職
旅費交通費	89,600	JANPIAセミナー受講のための旅費（宿泊費、PO1）	11,200	X	4	泊	X	2	回	=	89,600	研究職
委託費	15,000	地方部での地域情報収集費用	5,000	X	3	ヶ月				=	15,000	
2019年度小計	1,958,480											
人件費												
人件費	2,856,000	PO1（大中規模実行団体担当 運用・評価支援：HIT）	28,000	X	8.5	日/月	X	12	ヶ月	=	2,856,000	研究員B:28,000円/日×8.5日/月
人件費	1,980,000	PO2（小規模実行団体担当 運用・評価支援：サボセンG）	15,000	X	11	日/月	X	12	ヶ月	=	1,980,000	スタッフ:15,000円/日×11日/月
その他の活動費												
会議費	600,000	会場費（実行団体への説明 運用・評価に係るヒアリング・意見交換）	50,000	X	6	箇所	X	2	回	=	600,000	・ 半期に1回ずつ開催 ・ 全道6か所（札幌、旭川、函館、帯広、釧路、北見）
諸謝金	10,000	謝金（運用専門家）	10,000	X	1	人	X	1	回	=	10,000	・ 各年度1回（2020年度から）、東京から運用の専門家1名を招聘
旅費交通費	40,320	交通費（運用専門家）	40,320	X	1	人		1	回	=	40,320	・ 各年度1回 ・ 航空券（新千歳－羽田）＋現地交通費
旅費交通費	5,000	日当（運用専門家）	2,500	X	2	名・日	X	1	回	=	5,000	部長級1名、各回2日

旅費交通費	10,000	宿泊費（運用専門家）	10,000	X	1 名・泊	X	1 回	=	10,000	部長級1名、各回1泊
印刷製本費	60,000	資料印刷代	1,000	X	30 部	X	2 回	=	60,000	半期に1回ずつ開催
旅費交通費	48,000	札幌市内交通費（PO1,PO2合計）	1,000	X	4 回	X	12 月	=	48,000	公共交通機関（往復）、月4回
旅費交通費	171,200	道内交通費①（PO1,PO2合計）	21,400	X	2 名		4 回	=	171,200	①札幌→帯広→釧路→札幌（1泊2日）JR指定席 四半期に1回訪問
旅費交通費	346,720	道内交通費②（PO1,PO2合計）	43,340	X	2 名		4 回	=	346,720	②札幌⇄北見（1泊2日）飛行機（千歳－女満別）、JR、バス利用 四半期に1回訪問
旅費交通費	40,640	道内交通費③（PO1,PO2合計）	5,080	X	2 名		4 回	=	40,640	③札幌⇄旭川（0泊1日）JR自由席 四半期に1回訪問
旅費交通費	336,800	道内交通費④（PO1,PO2合計）	42,100	X	2 名		4 回	=	336,800	④札幌－函館（1泊2日） 飛行機（丘珠－函館）、地下鉄、バス利用 四半期に1回訪問
旅費交通費	100,800	日当（PO1,PO2合計）	1,800	X	7 日	X	8 回（2名分）	=	100,800	・四半期に1回訪問 ・3泊7日（帯広/釧路、北見、函館各1泊） ・研究職
旅費交通費	172,800	宿泊費（PO1,PO2合計）	7,200	X	3 泊	X	8 回（2名分）	=	172,800	・四半期に1回訪問 ・3泊7日（帯広/釧路、北見、函館各1泊） ・研究職
教育研修費	198,000	専門書の購入・入手	11,000	X	3 分野	X	6 冊	=	198,000	専門書籍
教育研修費	120,000	専門セミナー受講	30,000	X			4 回	=	120,000	
旅費交通費	161,280	セミナー受講のための旅費（交通費）	40,320	X			4 回	=	161,280	・年4回出席 ・航空券（新千歳－羽田）＋現地交通費
旅費交通費	33,600	セミナー受講のための旅費（日当）	2,800	X	3 日	X	4 回	=	33,600	研究職
旅費交通費	89,600	セミナー受講のための旅費（宿泊費）	11,200	X	2 泊	X	4 回	=	89,600	研究職
旅費交通費	161,280	JANPIAセミナー受講のための旅費（交通費、PO1）	40,320	X			4 回	=	161,280	・2019年度は2回、2020年度以降は年4回出席 ・航空券（新千歳－羽田）＋現地交通費
旅費交通費	56,000	JANPIAセミナー受講のための旅費（日当、PO1）	2,800	X	5 日	X	4 回	=	56,000	研究職
旅費交通費	179,200	JANPIAセミナー受講のための旅費（宿泊費、PO1）	11,200	X	4 泊	X	4 回	=	179,200	研究職
委託費	60,000	地方部での地域情報収集費用	5,000	X	12 ヶ月				60,000	
2020年度小計	7,837,240									
人件費										
人件費	2,856,000	PO1（大規模実行団体担当・運用・評価支援：HIT）	28,000	X	8.5 日/月	X	12 ヶ月	=	2,856,000	研究員B:28,000円/日×8.5日/月
人件費	1,980,000	PO2（小規模実行団体担当・運用・評価支援：サボセンG）	15,000	X	11 日/月	X	12 ヶ月	=	1,980,000	スタッフ:15,000円/日×11日/月
その他の活動費										
会議費	600,000	会場費（実行団体への説明・運用・評価に係るヒアリング・意見交換）	50,000	X	6 箇所	X	2 回	=	600,000	・半期に1回ずつ開催 ・全道6か所（札幌、旭川、函館、帯広、釧路、北見）
諸謝金	10,000	謝金（運用専門家）	10,000	X	1 人	X	1 回	=	10,000	・各年度1回（2020年度から）、東京から運用の専門家1名を招聘
旅費交通費	40,320	交通費（運用専門家）	40,320	X	1 人		1 回	=	40,320	・各年度1回 ・航空券（新千歳－羽田）＋現地交通費
旅費交通費	5,000	日当（運用専門家）	2,500	X	2 名・日	X	1 回	=	5,000	部長級1名、各回2日
旅費交通費	10,000	宿泊費（運用専門家）	10,000	X	1 名・泊	X	1 回	=	10,000	部長級1名、各回1泊
印刷製本費	60,000	資料印刷代	1,000	X	30 部	X	2 回	=	60,000	半期に1回ずつ開催
旅費交通費	48,000	札幌市内交通費（PO1,PO2合計）	1,000	X	4 回	X	12 月	=	48,000	公共交通機関（往復）、月4回
旅費交通費	171,200	道内交通費①（PO1,PO2合計）	21,400	X	2 名		4 回	=	171,200	①札幌→帯広→釧路→札幌（1泊2日）JR指定席 四半期に1回訪問
旅費交通費	346,720	道内交通費②	43,340	X	2 名		4 回	=	346,720	②札幌⇄北見（1泊2日）飛行機（千歳－女満別）、JR、バス利用

		(P01,P02合計)							四半期に1回訪問
旅費交通費	40,640	道内交通費③ (P01,P02合計)	5,080	X	2 名		4 回	=	40,640 ③札幌⇄旭川 (0泊1日) JR自由席 四半期に1回訪問
旅費交通費	336,800	道内交通費④ (P01,P02合計)	42,100	X	2 名		4 回	=	336,800 ④札幌－函館 (1泊2日) 飛行機 (丘珠－函館)、地下鉄、バス利用 四半期に1回訪問
旅費交通費	100,800	日当 (P01,P02合計)	1,800	X	7 日	X	8 回 (2名分)	=	100,800 ・ 四半期に1回訪問 ・ 3泊7日 (帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・ 研究職
旅費交通費	172,800	宿泊費 (P01,P02合計)	7,200	X	3 泊	X	8 回 (2名分)	=	172,800 ・ 四半期に1回訪問 ・ 3泊7日 (帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・ 研究職
教育研修費	198,000	専門書の購入・ 入手	11,000	X	3 分野	X	6 冊	=	198,000 専門書籍
教育研修費	120,000	専門セミナー受 講	30,000	X			4 回	=	120,000
旅費交通費	161,280	セミナー受講のた めの旅費 (交通 費)	40,320	X			4 回	=	161,280 ・ 年4回出席 ・ 航空券 (新千歳－羽田) + 現地交通費
旅費交通費	33,600	セミナー受講のた めの旅費 (日当)	2,800	X	3 日	X	4 回	=	33,600 研究職
旅費交通費	89,600	セミナー受講のた めの旅費 (宿泊 費)	11,200	X	2 泊	X	4 回	=	89,600 研究職
旅費交通費	161,280	JANPIAセミナー受 講のための旅費 (交通費、P01)	40,320	X			4 回	=	161,280 ・ 2019年度は2回、2020年度以降は年4回出席 ・ 航空券 (新千歳－羽田) + 現地交通費
旅費交通費	56,000	JANPIAセミナー受 講のための旅費 (日当、P01)	2,800	X	5 日	X	4 回	=	56,000 研究職
旅費交通費	179,200	JANPIAセミナー受 講のための旅費 (宿泊費、P01)	11,200	X	4 泊	X	4 回	=	179,200 研究職
委託費	60,000	地方部での地域情 報収集費用	5,000	X	12 ヶ月				60,000
2021年度小計	7,837,240								
人件費									
人件費	2,142,000	P01 (大中規模実行団 体担当 運用・評価支 援：HIT)	28,000	X	8.5 日/月	X	9 ヶ月	=	2,142,000 研究員B:28,000円/日×8.5日/月
人件費	1,485,000	P02 (小規模実行団体 担当 運用・評価支 援：サガセンG)	15,000	X	11 日/月	X	9 ヶ月	=	1,485,000 スタッフ:15,000円/日×11日/月
その他の活動費									
会議費	600,000	会場費 (実行団体への 説明 運用・評価に係 るヒアリング・意見交 換)	50,000	X	6 箇所	X	2 回	=	600,000 ・ 半期に1回ずつ開催 ・ 全通6か所 (札幌、旭川、函館、帯広、釧路、北見)
諸謝金	10,000	謝金 (運用専門 家)	10,000	X	1 人	X	1 回	=	10,000 ・ 各年度1回 (2020年度から)、東京から運用の専門家1名を招 聘
旅費交通費	40,320	交通費 (運用専門 家)	40,320	X	1 人		1 回	=	40,320 ・ 各年度1回 ・ 航空券 (新千歳－羽田) + 現地交通費
旅費交通費	5,000	日当 (運用専門 家)	2,500	X	2 名・日	X	1 回	=	5,000 部長級1名、各回2日
旅費交通費	10,000	宿泊費 (運用専門 家)	10,000	X	1 名・泊	X	1 回	=	10,000 部長級1名、各回1泊
印刷製本費	60,000	資料印刷代	1,000	X	30 部	X	2 回	=	60,000 半期に1回ずつ開催
旅費交通費	36,000	札幌市内交通費 (P01,P02合計)	1,000	X	4 回	X	9 月	=	36,000 公共交通機関 (往復)、月4回
旅費交通費	128,400	道内交通費① (P01,P02合計)	21,400	X	2 名		3 回	=	128,400 ①札幌→帯広→釧路→札幌 (1泊2日) JR指定席 四半期に1回訪問 (2022年度は年2回)
旅費交通費	260,040	道内交通費② (P01,P02合計)	43,340	X	2 名		3 回	=	260,040 ②札幌⇄北見 (1泊2日) 飛行機 (千歳－女満別)、JR、バス利用 四半期に1回訪問 (2022年度は年2回)
旅費交通費	30,480	道内交通費③ (P01,P02合計)	5,080	X	2 名		3 回	=	30,480 ③札幌⇄旭川 (0泊1日) JR自由席 四半期に1回訪問 (2022年度は年2回)
旅費交通費	252,600	道内交通費④ (P01,P02合計)	42,100	X	2 名		3 回	=	252,600 ④札幌－函館 (1泊2日) 飛行機 (丘珠－函館)、地下鉄、バス利用 四半期に1回訪問 (2022年度は年2回)
旅費交通費	75,600	日当 (P01,P02合計)	1,800	X	7 日	X	6 回 (2名分)	=	75,600 ・ 四半期に1回訪問 (2022年度は年2回) ・ 3泊7日 (帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・ 研究職
旅費交通費	129,600	宿泊費 (P01,P02合計)	7,200	X	3 泊	X	6 回 (2名分)	=	129,600 ・ 四半期に1回訪問 (2022年度は年2回) ・ 3泊7日 (帯広/釧路、北見、函館各1泊)

									・研究職
教育研修費	33,000	専門書の購入・入手	11,000	X	3 分野	X	1 冊	=	33,000 専門書籍
旅費交通費	120,960	JANPIAセミナー受講のための旅費（交通費、PO1）	40,320	X			3 回	=	120,960 ・2019年度は2回、2020年度以降は年4回（四半期に1回）出席 ・航空券（新千歳－羽田）＋現地交通費
旅費交通費	42,000	JANPIAセミナー受講のための旅費（日当、PO1）	2,800	X	5 日	X	3 回	=	42,000 研究職
旅費交通費	134,400	JANPIAセミナー受講のための旅費（宿泊費、PO1）	11,200	X	4 泊	X	3 回	=	134,400 研究職
委託費	230,000	ツール利用/開発費用（スマホアプリ等）	230,000	X					230,000
委託費	45,000	地方部での地域情報収集費用	5,000	X	9 ヶ月				45,000
2022年度小計	5,870,400								
人件費の合計	14,508,000								
その他の活動費の合計	8,995,360								

注 1）黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

注 2）行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。

注 3）使用する科目は申請団体の財務諸表で使用している経常費用科目をご使用下さい。

様式3. 資金計画書

様式3-6: D(様式3-1)の支出明細

(1) 資金分配団体の評価関連経費

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計（円）
資金分配団体の評価関連経費	409,440	1,669,028	1,666,028	998,560	4,743,056
助成金申請額に占める割合	4.9%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%

(2) 資金分配団体の評価関連経費の内訳

科目	金額	算出根拠（計算式によりがたい場合は適宜自由記述にしてください）											備考
		項目	単価(円)	x	値	単位	x	値	単位	=	小計		
消耗品費	117,000	評価に係る基礎データの購入費	39,000	X				3	分野	=	117,000	評価（比較）に必要なデータ	
教育研修費	45,000	評価に係る専門書の購入費	5,000	X		3	分野	X	3	冊	=	45,000	評価専門書籍
諸謝金	10,000	謝金（評価専門家）	10,000	X		1	人	X	1	回	=	10,000	・各年度1回、東京から評価の専門家1名を招聘
旅費交通費	40,320	交通費（評価専門家）	40,320	X		1	人		1	回	=	40,320	・各年度1回 ・航空券（新千歳～羽田）＋現地交通費
旅費交通費	5,000	日当（評価専門家）	2,500	X		2	名・日	X	1	回	=	5,000	部長級1名、各回2日
旅費交通費	10,000	宿泊費（評価専門家）	10,000	X		1	名・泊	X	1	回	=	10,000	部長級1名、各回1泊
印刷製本費	30,000	資料印刷代	1,000	X		30	部	X	1	回	=	30,000	
旅費交通費	6,000	札幌市内交通費（HIT評価担当者）	1,000	X		2	回	X	3	月	=	6,000	公共交通機関（往復）、月2回
旅費交通費	21,400	道内交通費①（HIT評価担当者）	21,400	X					1	回	=	21,400	①札幌→帯広→釧路→札幌（1泊2日）JR指定席 年1回訪問
旅費交通費	43,340	道内交通費②（HIT評価担当者）	43,340	X					1	回	=	43,340	②札幌⇨北見（1泊2日）飛行機（千歳～女満別）、JR、バス利用 年1回訪問
旅費交通費	5,080	道内交通費③（HIT評価担当者）	5,080	X					1	回	=	5,080	③札幌⇨旭川（0泊1日）JR自由席 年1回訪問
旅費交通費	42,100	道内交通費④（HIT評価担当者）	42,100	X					1	回	=	42,100	④札幌～函館（1泊2日）飛行機（丘珠～函館）、地下鉄、バス利用 年1回訪問
旅費交通費	12,600	日当（HIT評価担当者）	1,800	X		7	日	X	1	回	=	12,600	・年1回の道内評価出張 ・3泊7日（帯広/釧路、北見、函館各1泊） ・研究職
旅費交通費	21,600	宿泊費（HIT評価担当者）	7,200	X		3	泊	X	1	回	=	21,600	・年1回の道内評価出張 ・3泊7日（帯広/釧路、北見、函館各1泊） ・研究職
2019年度小計	409,440												
教育研修費	12,000	評価に係る専門書の購入費	12,000	X		1	分野	X	1	冊	=	12,000	評価専門書籍
給料手当	120,000	評価に係るアルバイト作業費（実行団体測定値のデー	30,000	X		2	人	X	2	回	=	120,000	1作業当り30千円・2名、半期に1度（3年で計7回）依頼
委託費	180,000	評価に係るアンケート調査委託費	30,000	X		1	回	X	6	箇所	=	180,000	全道6か所（札幌、旭川、函館、帯広、釧路、北見）で各1回実施
諸謝金	10,000	謝金（評価専門家）	10,000	X		1	人	X	1	回	=	10,000	・各年度1回、東京から評価の専門家1名を招聘
旅費交通費	40,320	交通費（評価専門家）	40,320	X		1	人		1	回	=	40,320	・各年度1回 ・航空券（新千歳～羽田）＋現地交通費
旅費交通費	5,000	日当（評価専門家）	2,500	X		2	名・日	X	1	回	=	5,000	部長級1名、各回2日
旅費交通費	10,000	宿泊費（評価専門家）	10,000	X		1	名・泊	X	1	回	=	10,000	部長級1名、各回1泊
印刷製本費	30,000	資料印刷代	1,000	X		30	部	X	1	回	=	30,000	
旅費交通費	24,000	札幌市内交通費	1,000	X		2	回	X	12	月	=	24,000	公共交通機関（往復）、月2回

		(HIT評価担当者)							
旅費交通費	21,400	通内交通費① (HIT評価担当者)	21,400	X			1 回	=	21,400 ①札幌→帯広→釧路→札幌 (1泊2日) JR指定席 年1回訪問
旅費交通費	43,340	通内交通費② (HIT評価担当者)	43,340	X			1 回	=	43,340 ②札幌⇄北見 (1泊2日) 飛行機 (千歳-女満別)、JR、バス利用 年1回訪問
旅費交通費	5,080	通内交通費③ (HIT評価担当者)	5,080	X			1 回	=	5,080 ③札幌⇄旭川 (0泊1日) JR自由席 年1回訪問
旅費交通費	42,100	通内交通費④ (HIT評価担当者)	42,100	X			1 回	=	42,100 ④札幌-函館 (1泊2日) 飛行機 (丘珠-函館)、地下鉄、バス利用 年1回訪問
旅費交通費	12,600	日当 (HIT評価担当者)	1,800	X	7 日	X	1 回	=	12,600 ・年1回の道内評価出張 ・3泊7日 (帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究職
旅費交通費	21,600	宿泊費 (HIT評価担当者)	7,200	X	3 泊	X	1 回	=	21,600 ・年1回の道内評価出張 ・3泊7日 (帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究職
教育研修費	30,000	専門セミナー受講 費 (HIT評価担 当者)	30,000	X			1 回	=	30,000 東京での評価セミナー受講
旅費交通費	40,320	評価セミナー受講 のための旅費 (交 通費、HIT評価担当	40,320	X			1 回	=	40,320 航空券 (新千歳-羽田) + 都内交通費等
旅費交通費	5,600	評価セミナー受講 のための旅費 (日 当、HIT評価担当	2,800	X	2 日	X	1 回	=	5,600 研究職
旅費交通費	11,200	評価セミナー受講 のための旅費 (宿 泊費、HIT評価担当	11,200	X	1 泊	X	1 回	=	11,200 研究職
教育研修費	200,000	海外調査費 (専門 カンファレンス参 加費、HIT・サボセ	100,000	X	2 名	X	1 回	=	200,000 社会的インパクト投資関連の海外カンファレンスを想定
旅費交通費	300,000	海外調査費 (航空 券代、HIT・サボセ ンG各1名)	150,000	X	2 名	X	1 回	=	300,000 日本-米国
旅費交通費	105,948	海外調査費 (日 当、HIT・サボセン G各1名)	5,886	X	2 名	X	9 日	=	105,948 54USD/日 (内規) USDJPY=109で円換算
旅費交通費	248,520	海外調査費 (宿泊 費、HIT・サボセン G各1名)	20,710	X	2 名	X	6 泊	=	248,520 190USD/泊 (内規) USDJPY=109で円換算
委託費	150,000	海外調査費 (通 訳・翻訳費)	30,000	X	1 名	X	5 日	=	150,000
2020年度小計	1,669,028								
消耗品費	27,000	評価に係る基礎 データの購入費	9,000	X			3 分野	=	27,000 評価 (比較) に必要なデータ
教育研修費	42,000	評価に係る専門書 の購入費	7,000	X	3 分野	X	2 冊	=	42,000 評価専門書籍
給料手当	60,000	評価に係るアルバ イト作業費 (実行 団体測定値のデー	30,000	X	1 人	X	2 回	=	60,000 1作業当り30千円・1名、半期に1度 (3年で計7回) 依頼
委託費	180,000	評価に係るアン ケート調査委託費	30,000	X	1 回	X	6 箇所	=	180,000 全道6か所 (札幌、旭川、函館、帯広、釧路、北見) で各1回実施
諸謝金	10,000	謝金 (評価専門 家)	10,000	X	1 人	X	1 回	=	10,000 ・各年度1回、東京から評価の専門家1名を招聘
旅費交通費	40,320	交通費 (評価専門 家)	40,320	X	1 人		1 回	=	40,320 ・各年度1回 ・航空券 (新千歳-羽田) + 現地交通費
旅費交通費	5,000	日当 (評価専門 家)	2,500	X	2 名・日	X	1 回	=	5,000 部長級1名、各回2日
旅費交通費	10,000	宿泊費 (評価専門 家)	10,000	X	1 名・泊	X	1 回	=	10,000 部長級1名、各回1泊
印刷製本費	30,000	資料印刷代	1,000	X	30 部	X	1 回	=	30,000
旅費交通費	24,000	札幌市内交通費 (HIT評価担当者)	1,000	X	2 回	X	12 月	=	24,000 公共交通機関 (往復)、月2回
旅費交通費	21,400	通内交通費① (HIT評価担当者)	21,400	X			1 回	=	21,400 ①札幌→帯広→釧路→札幌 (1泊2日) JR指定席 年1回訪問
旅費交通費	43,340	通内交通費② (HIT評価担当者)	43,340	X			1 回	=	43,340 ②札幌⇄北見 (1泊2日) 飛行機 (千歳-女満別)、JR、バス利用 年1回訪問

旅費交通費	5,080	道内交通費③ (HIT評価担当者)	5,080	X			1	回	=	5,080	③札幌⇄旭川(0泊1日)JR自由席 年1回訪問	
旅費交通費	42,100	道内交通費④ (HIT評価担当者)	42,100	X			1	回	=	42,100	④札幌－函館(1泊2日) 飛行機(丘珠－函館)、地下鉄、バス利用 年1回訪問	
旅費交通費	12,600	日当 (HIT評価担当者)	1,800	X	7	日	X	1	回	=	12,600	・年1回の道内評価出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究職
旅費交通費	21,600	宿泊費 (HIT評価担当者)	7,200	X	3	泊	X	1	回	=	21,600	・年1回の道内評価出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊) ・研究職
教育研修費	30,000	専門セミナー受講 費(HIT評価担当 者)	30,000	X				1	回	=	30,000	東京での評価セミナー受講
旅費交通費	40,320	評価セミナー受講 のための旅費(交 通費、HIT評価担当	40,320	X				1	回	=	40,320	航空券(新千歳－羽田)＋都内交通費等
旅費交通費	5,600	評価セミナー受講 のための旅費(日 当、HIT評価担当	2,800	X	2	日	X	1	回	=	5,600	
旅費交通費	11,200	評価セミナー受講 のための旅費(宿 泊費、HIT評価担当	11,200	X	1	泊	X	1	回	=	11,200	
教育研修費	140,000	海外調査費(専門 カンファレンス参 加費、HIT・サボセ	70,000	X	2	名	X	1	回	=	140,000	社会的インパクト投資関連の海外カンファレンスを想定
旅費交通費	360,000	海外調査費(航空 券代、HIT・サボセ ンG各1名)	180,000	X	2	名	X	1	回	=	360,000	日本－欧州
旅費交通費	105,948	海外調査費(日 当、HIT・サボセ ンG各1名)	5,886	X	2	名	X	9	日	=	105,948	54USD/日(内規) USD/JPY=109で円換算
旅費交通費	248,520	海外調査費(宿泊 費、HIT・サボセ ンG各1名)	20,710	X	2	名	X	6	泊	=	248,520	190USD/泊(内規) USD/JPY=109で円換算
委託費	150,000	海外調査費(通 訳・翻訳費)	30,000	X	1	名	X	5	日	=	150,000	
2021年度小計	1,666,028											
消耗品費	150,000	評価に係る基礎 データの購入費	50,000	X				3	分野	=	150,000	評価(比較)に必要なデータ
教育研修費	72,000	評価に係る専門書 の購入費	12,000	X	3	分野	X	2	冊	=	72,000	評価専門書籍
給料手当	180,000	評価に係るアルバ イト作業費(実行 団体測定値のデー	30,000	X	3	人	X	2	回	=	180,000	1作業当り30千円・3名、半期に1度(3年で計7回)依頼
委託費	180,000	評価に係るアン ケート調査委託費	30,000	X	1	回	X	6	箇所	=	180,000	全道6か所(札幌、旭川、函館、帯広、釧路、北見)で各1回実施
諸謝金	10,000	謝金(評価専門 家)	10,000	X	1	人	X	1	回	=	10,000	・各年度1回、東京から評価の専門家1名を招聘
旅費交通費	40,320	交通費(評価専門 家)	40,320	X	1	人		1	回	=	40,320	・各年度1回 ・航空券(新千歳－羽田)＋現地交通費
旅費交通費	5,000	日当(評価専門 家)	2,500	X	2	名・日	X	1	回	=	5,000	部長級1名、各回2日
旅費交通費	10,000	宿泊費(評価専門 家)	10,000	X	1	名・泊	X	1	回	=	10,000	部長級1名、各回1泊
印刷製本費	30,000	資料印刷代	1,000	X	30	部	X	1	回	=	30,000	
旅費交通費	18,000	札幌市内交通費 (HIT評価担当者)	1,000	X	2	回	X	9	月	=	18,000	公共交通機関(往復)、月2回
旅費交通費	21,400	道内交通費① (HIT評価担当者)	21,400	X				1	回	=	21,400	①札幌→帯広→釧路→札幌(1泊2日)JR指定席 年1回訪問
旅費交通費	43,340	道内交通費② (HIT評価担当者)	43,340	X				1	回	=	43,340	②札幌⇄北見(1泊2日)飛行機(千歳－女満別)、JR、バス利 用 年1回訪問
旅費交通費	5,080	道内交通費③ (HIT評価担当者)	5,080	X				1	回	=	5,080	③札幌⇄旭川(0泊1日)JR自由席 年1回訪問
旅費交通費	42,100	道内交通費④ (HIT評価担当者)	42,100	X				1	回	=	42,100	④札幌－函館(1泊2日) 飛行機(丘珠－函館)、地下鉄、バス利用 年1回訪問
旅費交通費	12,600	日当 (HIT評価担当者)	1,800	X	7	日	X	1	回	=	12,600	・年1回の道内評価出張 ・3泊7日(帯広/釧路、北見、函館各1泊)

注1) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。
注2) 行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。
注3) 使用する科目は申請団体の財務諸表で使用している経常費用科目をご使用下さい。

注1) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

注2) 行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。

注3) 使用する科目は申請団体の財務諸表で使用している経常費用科目をご使用下さい。